

新基地建設反対名護共同センターニュース

イハ候補 1票を争う大激戦！

一刻を争い携帯、SNS、対話で支持拡大を！



参院選挙が22日公示されました。沖縄選挙区では「オール沖縄」のイハ洋一候補と自民党候補との事実上の一騎打ちの大激戦となつていきます。22日に県庁前で行われたイハ候補の出発式には、玉城デニー知事や日本共産党の小池晃書記局長、立憲民主党、社民党、社大党、にぬふあぶし(保守中道)の代表など、オール沖縄が勢ぞろいして激励のあいさつを行いました(写真上)。

イハ候補は「相手候補は辺野古新基地を容認する」とした。私は基地のない平和な未来を実現していく。『玉城デニー建議書』の実現を国政の場から求めていく」と力強く第一声を上げました。

メディアの世論調査は、「伊波氏ややりド」としていますが、相手候補は各地の演説会や期日前投票で、企業と創価学会を最大動員し、猛烈な組織戦を展開しており、全く予断できません。

イハ候補の勝利のためには、すべての支持者が一刻を争って徹底した宣伝戦を土台に、携帯やSNS、訪問対話で支持拡大を天井知らずに広げることが求められます。勝利するまで、最後まで頑張りましょう。



写真は、イハ氏とともに訴える玉城デニー知事

「海の生き物に愛と歌を」辺野古海上に平和の歌声響く



ヘリ基地建設反対協議会の海上チームは25日、新基地建設現場のK8護岸付近で「海のおまつり」と題し音楽集会を開きました。カヌー24艇、抗議船6隻に総勢60人が参加。シンガーソングライターの知念良吉さんはじめ8人がギターや三線を奏で、「さとうきび畑」「童神」「島人ぬ宝」など沖縄の歌を中心に2時間、歌を披露。参加者は音楽に耳を傾け合唱しました。司会の宮城千恵さんが「海保や工事関係者の皆さん、今日はみんな音楽を楽しみましょう」と呼びかけました。

手話の「月桃」に参加者が合唱

沖縄大生の渡具知和紀さん(20才、写真左)が手話で「月桃」(作詞作曲・海勢頭豊)を歌うと、周りに集まったカヌーや抗議船から歌声のハーモニーが響き渡るなど感動が広がりました。集会を終え港に戻る途中、ある海保職員から「今日はいい音楽をありがとうございました」と声をかけられました。

工事強行による環境汚染 防衛局に抗議



写真上は防衛局前で抗議するヘリ基地反対協。写真下は本部町島ぐるみの土木事務所要請。

ヘリ基地反対協議会の代表が6月21日、沖縄防衛局を訪れ辺野古新基地建設現場の海が、大雨で流れた赤土で汚染され生態系にダメージを与えていると抗議し、工事中止を求めました。防衛局側は赤土流出について「業者が適切に対応している」などと述べ、要請や質問に対し無責任な回答に終始しました。

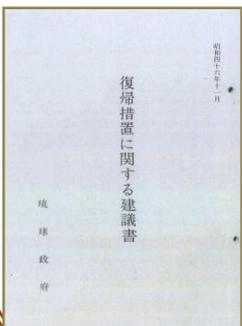
北部土木事務所にも指導を要請

21日午前中、本部町島ぐるみ会議の仲宗根須磨子共同代表らが沖縄県北部土木事務所を訪れ、塩川港と安和棧橋からの土砂搬出に関連し防衛局への指導を要請しました。

これは「毎時5mm以上の大雨の際は搬出を中止する」との事前の約束が履行されず、周辺の海や道路が汚染されている問題で改善を求め行政指導の強化を求めたものです。

「建議書」復刻版 小禄9条の会が販売

小禄9条の会が屋良「建議書」の復刻版と関連資料を販売中です。内容は「建議書」全文、平良亀之助論考「建議書が残したもの」、建白書、平和資料館展示結びの言葉、玉城新「建議書」他。
★1冊 700円、★5冊以上 600円



これとは別に「旧小禄村戦時記録」(29人の証言)も1冊300円で販売中です。小禄9条の会は「学習し、贈呈し、平和を守る力にご活用を」と呼びかけています。
連絡先/〒901-0156 那覇市字田原18番地 小渡律子迄
Tel・Fax 098-857-6718
※ルス電にTel番号、氏名、注文数を。